

## 「地域に根差した環境活動を支えるための場づくりについて」

### 第1回目の意見・情報交換会の概要

特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム

地域に根差した環境活動をより一層活発に展開していくためには、活動している又は活動を模索している方々同士の話し合いや連携の必要性があるだけでなく、こういった方々と地元の市町村や県地域振興局福祉環境部の担当者との意思疎通を図り、そして情報交換を進めることも極めて重要なことから、地域に根差した環境活動を支えるための場づくりに取り組んでおります。

平成29年度はモデル的に県内2地域（北秋田地域振興局大館福祉環境部管内エリア、平鹿地域振興局福祉環境部管内エリア）を対象にそれぞれ第1回目の意見・情報交換会を実施しました。

#### 〔大館福祉環境部エリア〕

- 1 開催期日 平成29年8月9日（水）
- 2 開催場所 大館福祉環境部会議室
- 3 参加者
  - ・環境カウンセラー 1名
  - ・あきたエコマイスター 5名
  - ・秋田県地球温暖化防止活動推進員 8名
  - ・大館市環境課・大館市教育委員会・鹿角市市民共働課・小坂町町民課
  - ・県温暖化対策課・大館福祉環境部

#### 4 意見・情報交換会概要

- (1) これまでの活動に関する情報の提供
  - ・あきたエコマイスター県北協議会  
今年の事業として、工場・事業場の見学、ドームでのエコフェア
  - ・秋田県地球温暖化防止活動推進員  
子どもたちへの学習会を中心に行っている。
  - ・あきた環境カウンセラー協議会  
あきたエコ&リサイクルフェスティバルへの出展や環境あきた県民塾及び環境の達人派遣事業の講師として活動している。
- (2) 行政サイドから環境施策等に関する情報の提供
  - ・大館市 木質ペレットの普及啓発、環境マネジメントシステムの紹介
  - ・鹿角市 環境改善町づくり会議を中心に啓発や実践活動を行っている。
  - ・小坂町 ごみゼロ町民会議の取り組みの紹介
  - ・大館市市町村教育委員会 小中学校の副読本で大館市で取り組んでいるエコリサイクルの活動等を学習することができることや、ペットボトルキャップの回収について紹介
  - ・県地域振興局 廃棄物関係、許認可等の業務が中心で、環境活動を行っている方々との接点はなかなかない。

## 5 意見交換

- ・市役所として、エコマイスターとは様々な場面でつながりはあるが、これまで推進員やカウンセラーとの連携はない。
- ・あきたエコマイスターや環境カウンセラー等の名称は承知しているがどんな方々が、どのような活動を行っているかわからなかった。
- ・推進員として個人的に取り組んでいるが、地域の推進員が連絡を取り合って活動できる仕組みがほしい。……

### (平鹿福祉環境部エリア)

- 1 開催期日 平成29年9月7日(木)
- 2 開催場所 ふれあいセンターかまくら館5階研修室
- 3 参加者
  - ・環境カウンセラー 1名
  - ・あきたエコマイスター 2名
  - ・秋田県地球温暖化防止活動推進員 4名
  - ・横手市生活環境課・県温暖化対策課・平鹿福祉環境部



## 4 意見・情報交換会概要

- (1) これまでの活動に関する情報の提供
  - ・あきたエコマイスター県南協議会  
清掃活動や工場見学等の勉強会を実施している。
  - ・秋田県地球温暖化防止活動推進員  
環境家計簿による家庭の省エネ活動、横手市エコフェスタへの参加など
  - ・あきた環境カウンセラー協議会  
全県で26名いるが横の連絡が薄い、NPOから任意団体となった等の環境カウンセラー協議会の紹介、
- (2) 行政サイドから環境施策等に関する情報の提供
  - ・横手市 エコライフ協力事業所、横手市環境美化推進員制度、エコライフ通信等、多彩な事業について紹介があった。
  - ・県地域振興局 廃棄物関係、許認可等の業務が中心だが、不法投棄撤去啓発事業が、地域の方々との接点になると思う。

## 5 意見交換

- ・不法投棄の撤去は、国交省等の土地の管理者が動いてくれれば良いのだが実際は大変難しい業務だと思う。
- ・不法投棄をしないという県民への啓発が重要である。
- ・横手市では再生可能エネルギーの可能性が低いので、太陽光発電や地中熱への補助にとどまっている……

今後の予定:平成30年度には対象エリアを1,2箇所拡大して実施したいと考えております。